

別紙1-1 提案書記述項目一覧

大項目	評価項目	仕様書 番号	評価基準	配点	提案書ページ (事業者記入欄)
第1章. 基本事項・基本認識					
1-1	本業務の背景と目的に関する理解	1.2 2.1	・背景・目的の正しい理解に基づいて、コンセプト、採用するツール等の特長、アピールポイント等が記載されているか ・別紙にて示す受付管理の機能や業務フローを正しく理解し、効率的かつ効果的に進めるための手法が記載されているか ・構築から運用保守までのトータルコストも考慮したシステム設計が記載されているか。	55	
1-2	企業情報	―	・企業概要について記載されているか ・本市と人口規模が同規模以上の自治体における類似業務実績又は処理可能件数（年間約4,000件）が同規模程度以上の類似業務実績が記載されおり、得られた知見を本業務に活かす手段が記載されているか		
		―	・本システムの構築に使用するツールが記載されていること。 またそのツールについてプロポーザル参加者による官公庁での導入実績や、事例やノウハウ、ツール機能を活かす手段が記載されているか		
		―	一般財団法人日本情報経済社会推進協会が認証する「プライバシーマーク」または国際規格ISO／IEC27001の評価基準である「情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）適合性評価制度」認証を取得しているか		
第2章. 基本方針に対する提案					
2-1	基本方針に対して期待される効果	1.2	・提案予定の開発ツールを用いることにより、「ペーパーレス」、「クラウドを活用した情報共有・管理の効率化」、「情報資産の利活用」にどのように寄与するか示されているか。	10	
第3章. 機能要件に対する提案					
3-1	機能要件	別紙2-1	別紙2-1「システム機能要件対応表」に関して、必須要件への回答をすべて満たしているか (回答選択肢) ・○：対応可能 ・×：対応不可	45	
		別紙2-1	別紙2-1「システム機能要件対応表」の内、任意としている要件に対して実現方法を示しているか ・○：対応可能 ・×：対応不可		
3-2	帳票要件	別紙2-2	別紙2-2「システム帳票要件対応表」の要件をすべて満たしているか		
3-3	ユーザビリティに配慮した画面設計	3.2	・システム利用者が入力、操作を行う画面は、操作がしやすいようユーザビリティに配慮した画面設計となっているか		
第4章. 非機能要件に対する提案					
4-1	非機能要件	4.1 4.2	・使用するアプリを含めシステム構成が記載してあるか ・提案予定の開発ツールが基本仕様書に示す各要件（性能要件、信頼性要件、拡張性要件、可用性要件、セキュリティ要件、端末要件）を満たしていることを具体的に記述しているか ※特に、オンラインレスポンス、障害発生時の対応、データ容量、SLA、セキュリティ対策について記載があること	10	
第5章. 業務委託要件に対する提案					
5-1	実施体制	5.1.3	・指揮系統が明確化されており、柔軟性や即応性を有した現実的な業務実施体制が記載されているか ・プロジェクト管理者及びプロジェクトメンバーは、豊富な実績を有しているか ・予期せぬトラブルやセキュリティ事故があった場合の、バックアップ体制は十分か	35	
5-2	スケジュール管理	1.4 1.5	・基本仕様書に示すスケジュールを踏まえ、具体的かつ無理のない合理的な作業スケジュールが示されているか ・マイルストーンや進捗管理上の重要なポイントなどが記載されているか ・本市が実施すべき作業や打ち合わせ予定の回数等が明確に示されているか ・職員の業務への影響、熊本市側の作業、調整期間等を考慮したスケジュールである ・本市で確認すべき資料がいつ・どのタイミングで提示されるか明記されていること。		
5-3	開発方針	5.2.1	・本プロジェクトにおいて採用する開発手法（ウォーターフォールモデル手法、アジャイル手法等）について、具体的に示されているか ・上記の開発手法を選択した理由が明確に示されているか ・開発工程における、本市及び受託者の役割分担や責任範囲が明確に示されているか ・効率的かつ効果的に作業を遂行するための工夫が示されているか		
5-4	テスト・移行・研修要件	5.3 5.4 5.6	・基本仕様書に示すテスト・移行・研修要件を踏まえて、作業内容及び作業方法が具体的に示されているか ・本市及び受託者の役割分担や責任範囲が明確に示されているか ・品質を担保するための工夫が示されているか		
第6章. その他提案					
6-1	運用保守の考え方	5.5 資料2-10	・資料2-11の運用保守業務委託仕様書（案）を踏まえ、体制や実施方法が示されているか ・運用保守フェーズにおいて発生した変更を迅速にかつ本市への負担が少なく済むよう、構築時における工夫や取り組みが示されているか	25	
6-2	追加提案	1.2 4.1	・基本方針に対して期待される効果について、独自の提案が示されているか ・上記基本仕様書に示す要件の他、本市に有益となる追加提案が示されているか		
第7章. 次期システムに掛かる費用					
7-1	次期システムに掛かる費用 (構築・運用保守)	―	次期システムに掛かる費用を抑えた提案が示されているか ※構築費用が提案上限額を超えた場合、失格とする。	20	
技術点合計				200	